

鹿児島県実行委員会

NEWS

2

No.

■発行者 / 第63回 全国人権・同和教育研究大会 鹿児島県実行委員会

■事務局 / 〒890-0005 鹿児島市下伊敷1丁目2-13 鹿児島県人権・同和教育研究協議会内 TEL 099-218-9310 FAX 099-229-8849 <HP> http://www7.ocn.ne.jp/~zenjinka

差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう みんなで創ろう人権文化 みんなで築こう人権社会

～“より深くかかわるいとなみを”南の風にのせて～

第63回 全国人権・同和教育研究大会概要

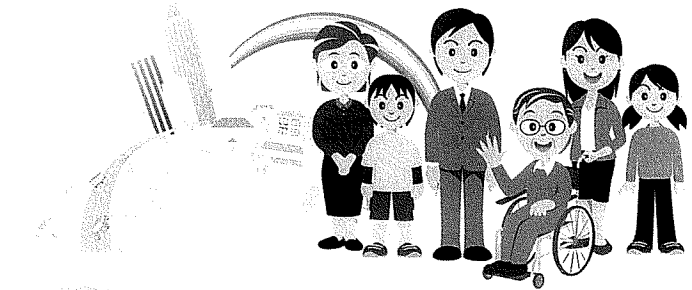
- 期 日 / 2011年11月26日(土)・27日(日)
- 主 催 / 一般社団法人 全国人権教育研究協議会
第63回 全国人権・同和教育研究大会鹿児島県実行委員会
- 全体会会場 / 鹿児島市会場 / 鹿児島アリーナ
奄美市会場 / 奄美文化センター
- 分散会 / 鹿児島市内の学校・公共施設等, 奄美市内の公共施設
- 大会参加費 / 4,000円(資料代を含む)

鹿児島市会場については、車の乗り入れはできません。(裏面参照)



大会日程

| | | | | | | |
|-----------------------|------|--------|------|-------|------------|-------|
| 8:30 | 9:00 | 9:20 | 9:30 | 12:05 | 13:40 | 16:40 |
| [鹿児島市会場] 11月26日(土) | 受付 | オープニング | | 開会全体会 | 昼食移動 | 分散会 |
| [奄美市会場] 11月26日(土) | 受付 | オープニング | | 開会全体会 | 13:25 昼食移動 | 分散会 |
| 11月27日(日) (両会場) | | 受付 | | 分散会 | 12:00 昼食 | 分散会 |
| | 9:00 | 9:30 | | 12:00 | 13:00 | 15:30 |



南北約600kmの鹿児島県

鹿児島市 福岡県博多駅より九州新幹線で、最速1時間20分

奄美市 鹿児島県鹿児島新港より名瀬新港まで船で11時間
鹿児島空港より奄美空港まで航空機で60分
伊丹空港より奄美空港まで航空機で100分(1日1便)
羽田空港より奄美空港まで航空機で140分(1日1便)

鹿児島県知事あいさつ



鹿児島県知事 伊藤 祐一郎

ようこそ「本物。鹿児島県」へ

第63回全国人権・同和教育研究大会が、鹿児島で盛大に開催されますことを心から歓迎いたします。

同和教育の解決をはじめとする様々な人権教育・啓発活動に御尽力いただいている皆様を全国からお迎えし、「みんなで創ろう人権文化 みんなで築こう人権社会」をテーマに、本研究大会が開催されますことは、当県における人権教育・啓発の推進と人権が尊重される社会の確立に向けた取組にとって、大変意義深いものと受けとめております。

当県におきましては、人権施策の指針として策定しました「人権教育・啓発基本計画」に基づき、総合的な人権教育・啓発に係る施策の推進に努めているところですが、この大会を通して、当県の人権教育・啓発をさらに発展させる機会にしたいと考えております。

鹿児島県には、日本で初めて世界自然遺産に登録された屋久島をはじめ、桜島や奄美群島などの特色のある島々、手つかずの大自然、豊富な温泉、温暖な南国の、太陽と黒潮に育まれた農林水産物や食文化、温かい人情など、人を元気にする「本物の素材」があふれています。是非この機会に「本物。鹿児島県」の魅力を堪能していただきたいと思います。

去る3月12日には、待望の九州新幹線が全線開業し、鹿児島がより身近になりました。皆様のお越しをお待ちしております。

奄美市会場設定の意義 その1

すぐれた造船技術と航海技術をもって、黒潮にのって九州沿岸や琉球、東南アジア、中国、朝鮮半島まで、大海原を、命をかけて航行した奄美の人々のエネルギー。多くの文化が行き来した奄美。そうした自由な海洋民族としての奄美の歴史は、1609年に始まった島津氏の苛酷な支配によって一変します。江戸時代後半、黒糖の商品価値に着目した島津氏によって、さとうきびの生産の強制と徹底した取奪がなされました。いわゆる「黒糖地獄」。

あだぬ世の中に 長生きすりば
朝夕血ぬ涙 袖ど絞りゆり
しまぬガジュマルや 石抱ちどふでてい
大和んちゆんまげや 黒糖抱ちどふでてい

不幸せこの世の中に長生きしておれば、憂きことのみ多く、朝夕血の涙で袖しぼるのみ
シマに生えているガジュマルの樹は、大きな石を抱きながら大きくなるが、

薩摩のちよんまげ役人は、われわれが精魂込めつけた黒糖を搾りとりてその力を大きくしていく
(奄美のシマ唄より)

シマ唄は、「血の涙」をふり絞るような極限の生活から生まれた抵抗の唄でもあります。

明治以降、戦前期までの鹿児島県による奄美政策は、奄美を鹿児島県財政から完全に切り離すものでした。それは、奄美の社会的経済的立ち遅れを助長しながら、奄美に対する差別意識を広く定着させていきました。そして、戦後はアメリカ軍の統治下に。

しかし、奄美の歴史は、決して悲惨史ではありません。そうした中でも奄美の先人たちは互いのきずなを強め、たくましく懸命に生き抜きました。奄美の歴史は、今に命をつないできた民衆の知恵と勇気の歴史です。

現在、奄美の子どもたちは、奄美の歴史を学び、先人たちの生き方を自分の生き方にいかそうとしています。このような実践や、「人権の夕べ」を通して発信される奄美の歴史・文化を、奄美の地で学び合うということは、意義が大きいと思います。



鹿児島市長あいさつ



鹿児島市長
森 博 幸

第63回全国人権・同和教育研究大会が鹿児島県で開催されますことをお慶び申し上げますとともに、全国各地からお越しになられる多数の皆様を、開催市の市長として、心から歓迎申し上げます。

今回は、「みんなで創ろう人権文化 みんなで築こう人権社会 ～より深くかわるいとなみを“南の風にのせて～”のテーマのもと、1984年の第36回大会以来、27年ぶり2回目の鹿児島の地での開催と伺っております。

この大会が、全国各地の皆様方の実践経験に基づく活発な討議や参加される方々との交流により、人権尊重社会の実現に向けた皆様方の取組を大きく前進させ、本市の人権教育・啓発がさらに推進される機会になりますことを心から期待いたしております。

さて、本年3月、九州新幹線が全線開業し、青森から鹿児島まで高速鉄道のレールで結ばれ、鹿児島がぐっと近くに、そして便利になりました。

ぜひこの機会に、桜島や錦江湾に代表される雄大な自然をはじめ、西郷隆盛や篤姫などの豊かな歴史、こんこんと湧き出る温泉、黒豚、芋焼酎に代表される郷土色あふれる味覚など、鹿児島の多彩な魅力をご堪能いただきたいと思っております。全国各地から多くの皆様方のお越しを心からお待ちいたしております。

奄美市長あいさつ



奄美市長
朝 山 毅

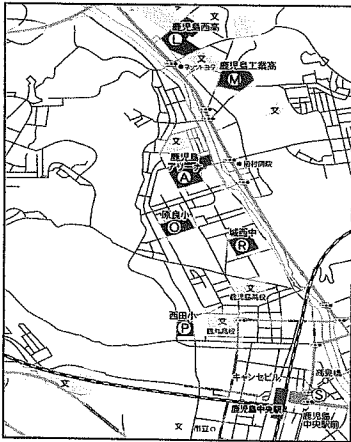
第63回全国人権・同和教育研究大会が全国から多数の皆様をお迎えし、鹿児島市、奄美市において開催されますことを心から嬉しく思っております。

3月に発生した、東日本大震災によって被災された皆様にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を願っております。また、昨年10月に発生した奄美豪雨災害に際し、全国から心温まるご厚情を賜り、この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

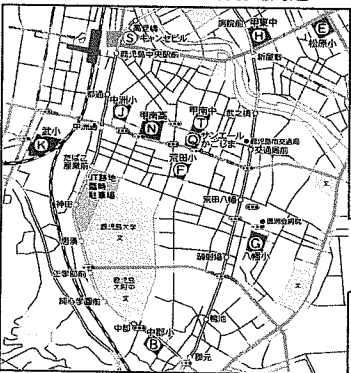
さて、奄美には人と人が支え合い、助け合う「結いの心」が古くから受け継がれており、本大会を契機として人権教育・啓発の更なる発展につなげてまいりたいと考えております。

奄美にお越しの際には、島料理・黒糖焼酎を味わっていただきますとともに、島唄や本場奄美大島紬など奄美の文化にもふれ、市民とも交流を深めていただければ幸いです。心より皆様のご来島をお待ち申し上げます。

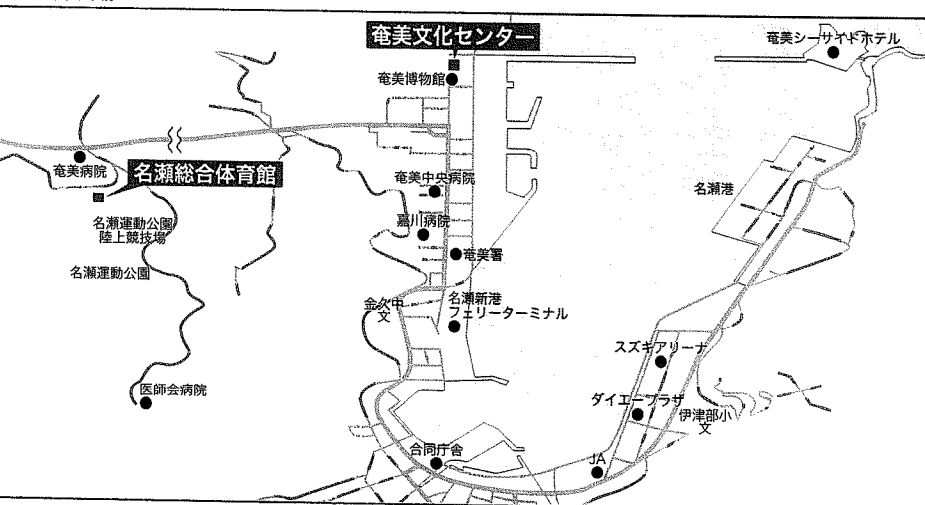
●鹿児島アリーナ周辺



●鹿児島中央駅・荒田・騎射場周辺

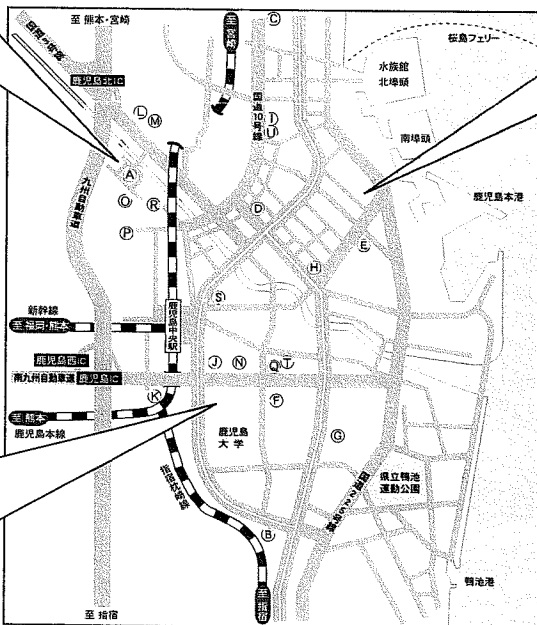


●奄美市会場

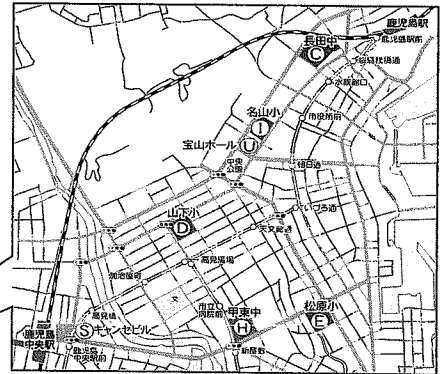


【会場案内マップ】

■鹿児島市会場



●城山・天文館周辺



お願い 鹿児島市会場について

・開会全体会場：鹿児島アリーナ
 ・分散会場：鹿児島市内の小・高等学校・公共施設（19会場）には、**車の乗り入れはできません。**公共交通機関のご利用をお願いします。または、**臨時駐車場（鹿児島市上荒田町のJ T 跡地）**に駐められて、
 ◎26日は、臨時駐車場からシャトルバスのご利用をお願いします。
 ◎27日は、一部を除いてシャトルバスはございませんので臨時駐車場から市電・バス等の公共交通機関のご利用をお願いします。
 詳細は、開催要項をご覧ください。

■鹿児島市会場

| 地区 部会 | 分 会 会 | 施 設 名 | 会 場 | 障 害 可 能 |
|----------|-----------------------------------|-------------------------|-------------|------------------|
| A | 開 会 全 体 会 場 特別分科会（1日目） | 鹿児島アリーナ | | ◎ |
| B | 学 校 教 育 部 会 ①人権確立をめざす 教育の創造 | 2 中 郡 小 学 校 | 体育館 | — |
| C | | 3 長 田 中 学 校 | 体育館 | — |
| D | | 4 山 下 小 学 校 | 体育館 | — |
| E | | 5 松 原 小 学 校 | 体育館 | — |
| F | | 6 荒 田 小 学 校 | 体育館 | — |
| G | | 7 八 幡 小 学 校 | 体育館 | — |
| H | | 8 甲 東 中 学 校 | 体育館 | — |
| I | | 9 名 山 小 学 校 | 体育館 | — |
| J | | ②自 主 活 動 | 1 中 洲 小 学 校 | 体育館 |
| K | 2 武 小 学 校 | 体育館 | ◎ | |
| L | ③道 路 ・ 学 力 保 障 | 1 鹿児島県立鹿児島西高等学校 | 体育館 | — |
| M | | 2 鹿児島県立鹿児島工業高等学校 | 体育館 | ◎ |
| N | | 3 鹿児島県立甲南高等学校 | 体育館 | ◎ |
| O | ④人権確立をめざす 人づくり・ 組織づくり | 1 原 良 小 学 校 | 体育館 | — |
| P | | 2 西 田 小 学 校 | 体育館 | — |
| Q | | 3 サンエールかごしま | ホール | ◎ |
| R | ⑤人権確立をめざす まちづくり | 1 城 西 中 学 校 | 体育館 | — |
| S | | 2 鹿児島市勤労者交流センター（よかセンター） | ホール | ◎ |
| T | | 3 甲 南 中 学 校 | 体育館 | ◎ |
| U | 特別分科会（2日目） 「展 示 と 交 流」 | 宝 山 ホ ー ル | ホール | ◎ |
| | | 鹿児島市中央公民館 | ホール | — |

■奄美市会場

| 学 校 教 育 | 障 害 可 能 | 施 設 名 | 会 場 |
|--------------------|---------|----------|-----|
| ①人権確立をめざす 教育の創造 | 1 | 奄美文化センター | ホール |
| ③道路・学力保障 | 4 | 名瀬総合体育館 | 体育館 |